



# とちぎし

# 社協だより

2011.9.20

**No. 6**

編集・発行 社会福祉法人 栃木市社会福祉協議会

〒328-0027 栃木市今泉町2-1-40（栃木保健福祉センター内） ☎0282-22-4457 FAX0282-22-4467  
ホームページ: <http://www.cc9.ne.jp/~tochigishishakyo/> メールアドレス: [tochigishishakyo@cc9.ne.jp](mailto:tochigishishakyo@cc9.ne.jp)

東日本大震災において被災された皆さまに心からお見舞い申し上げます。



災害ボランティア活動の様子（宮城県七ヶ浜町）





## 災害支援活動報告

本会では、4月から活動していた「避難所支援センター」の閉鎖に伴い、被災地支援の一環として、本会所有のマイクロバスを利用したボランティアバスを下記のとおり合計5回運行し、延べ62名の方が被災地ボランティアとして住宅の庭に溜まったヘドロの除去、海岸や倒壊した住宅のガレキの除去などを行いました。また、個人で多くの市民の方が多方面のボランティア活動に参加しています。

宮城県岩沼市 6 / 18 (土)

宮城県七ヶ浜町 6 / 24 (金)、6 / 30 (木)、7 / 15 (金)、7 / 30 (土)

### ～～～行程～～～

午前3:00 栃木出発



午前8:00 現地到着



午前9:30 活動開始



正午 (昼食休憩)



午後3:30 作業終了



午後8:30 栃木到着



宮城県岩沼市



宮城県七ヶ浜町



宮城県七ヶ浜町



宮城県七ヶ浜町

### 参加者の声 (一部抜粋)

- ボランティア活動するには、様々な手続きが必要で事前の準備が大切なことが分かりました。
- 1人1人の力は小さいが、みんなで団結するとすごく大きい力になることを知りました。
- 被災者の方との会話の中で、被災規模の凄まじさを知り、支援継続の必要さを改めて知りました。
- いろいろな世代の方との参加でしたが、楽しく交流しながら充実した活動ができました。
- 最初は被災者の方との会話に戸惑いを感じましたが、会話をしていくうちに「笑顔」をたくさん見せてくれたので逆に励まされた気がします。初めてのボランティア活動でしたが「行動」してよかったです。

引き続き、被災地への支援を継続する予定ですのでご協力お願いいたします。

# 平成22年度決算報告

(自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)

## 資金収支計算書（一般会計）

(単位：円)

勘定科目		決算額
収入の部	会費収入	23,445,979
	寄附金収入	4,053,932
	経常経費補助金収入	129,938,284
	助成金収入	1,890,000
	受託金収入	188,967,601
	事業収入	10,393,517
	貸付事業等収入	6,229,000
	共同募金配分金収入	14,505,044
	負担金収入	481,100
	介護保険収入	343,157,674
	自立支援費等収入	37,852,819
	受取利息配当金収入	3,008,155
	会計単位・経理区分間繰入金収入	22,732,930
	積立預金取崩収入	237,555,266
	その他の収入	10,026,005
収入合計		1,034,237,306
支出の部	人件費支出	517,190,243
	事務費支出	16,973,069
	事業費支出	113,317,289
	貸付事業等支出	9,255,000
	分担金支出	1,215,000
	助成金支出	11,042,315
	共同募金配分金事業費	8,130,362
	負担金支出	1,044,230
	経理区分間繰入金支出	22,058,890
	固定資産取得支出及び繰入支出	1,618,041
	積立預金積立支出	241,339,184
その他の支出	18,458,400	
支出合計		961,642,023
当期資金収支差額		72,595,283
前期末支払資金残高		414,926,895
当期末支払資金残高		487,522,178

## 資金収支計算書（特別会計）

(単位：円)

勘定科目		決算額
収入の部	就労支援事業収入	1,358,438
	自立支援費収入	18,226,745
	利用者負担金収入	300,865
	経常経費補助金収入	649,000
	受取利息配当金収入	1,109
	収入合計	20,536,157
支出の部	就労支援事業支出	1,358,078
	人件費支出	15,127,879
	事務費支出	481,102
	事業費支出	1,368,873
	会計単位間繰入金支出	674,040
	積立預金積立支出	1
支出合計		19,009,973
当期資金収支差額		1,526,184
前期末支払資金残高		10,907,846
当期末支払資金残高		12,434,030

## 資金収支計算書（公益事業会計）

(単位：円)

勘定科目		決算額
収入の部	受託金収入	13,320,363
	事業収入	195,117
	雑収入	14,745
収入合計		13,530,225
支出の部	人件費支出	883,079
	事務費支出	3,025,287
	事業費支出	8,524,306
支出合計		12,432,672
当期資金収支差額		1,097,553
前期末支払資金残高		1,616,966
当期末支払資金残高		2,714,519

### 災害は突然に!

### 『災害ボランティア講座』開催のお知らせ

東日本大震災で、災害ボランティアとして活動した体験紹介や災害時に活動できるボランティアについて考えます

日時 11月5日(土)

午後1時～午後3時

会場 栃木保健福祉センター

2F 大会議室

内容 ①基調講演

講師：矢野正広氏(とちぎボランティアネットワーク)

②事例報告等

定員 100名(先着順)

受講料 無料

対象 災害ボランティアに関心のある方ならどなたでも参加できます

※事前に申込みが必要です

申込み・問合せ

10月3日～10月31日までに電話か来所で申込み(本所) ☎ 22-4457

### 求む登録!

### 災害ボランティア募集

大規模な災害はいつどこで発生するかわかりません。そこで災害が発生した場合迅速に対応するため、市社会福祉協議会では、近隣で発生した災害時に活動できる災害ボランティアの登録をすることになりました。登録されると被災地でのボランティア活動状況や被災地支援ボランティアの募集・研修会などの情報をメールでお送りいたします。興味のある方はぜひお問合せ・申し込み下さい。

対象者 栃木市内在住・在学・在勤の方

申込方法 メールにて 件名に「登録」氏名を入れ下記のメールアドレスに空メールをお送り下さい

記入例 件名 (登録) 栃木太郎

メールアドレス: tochigishishakyo@cc9.ne.jp

問合せ (本所) ☎ 22-4457

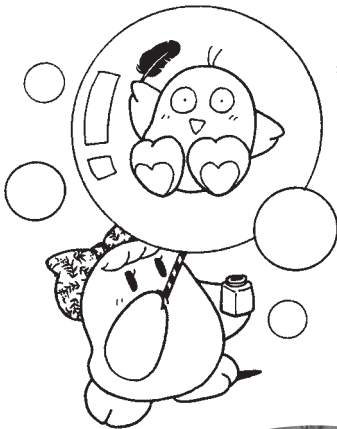


# 赤い羽根共同募金運動 始まります!

～ 平成23年度スローガン ～

# 「地域の福祉、みんなで参加」

10月1日から、  
 全国一斉に赤い羽根共同募金運動  
 が展開されます。  
 昨年度は、**17,555,755円**のご協力をいた  
 だき、ありがとうございました。  
 今年は、栃木県**224,350,000円**、栃木市  
 で**16,939,000円**が目標額です。



**赤い羽根共同募金は、福祉施設の新築、増改築、備品整備費、児童養護施設等就労支援事業、災害見舞金等配分や地域福祉推進事業に活用されます。**

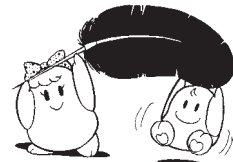
ご協力いただいた募金は、市内では次の施設に助成される予定です。

- ・自立援助ホーム マルコの家  
 (自動車整備) ..... 1,000,000円

市民のみなさまの心温まるご協力をお願いいたします。

赤い羽根  検索 [www.akaihane.or.jp](http://www.akaihane.or.jp)

募金が何に役立てられているかご覧いただけます。



栃木市社協  
大平ケアプランセンターの  
ケアマネジャーです。

「いつまでも自分らしく生活したい」。誰もが当たり前に思うことを、介護生活の中でも当たり前前に実現できるよう、介護を受けている方やご家族と、日々相談を繰り返しながらケアプランを作っています。

何かあれば何でも4人で話し合って、チームワークもばっちりです。笑い合ったり励まし合ったり、仕事の悩みも話し合い、何よりもよりよい介護生活を過ごしていただくために、全員で問題解決に取り組んでいます。

介護や認知症などでお困りの方、まずはご相談下さい。  
問合せ ☎(45)1166



# みんなのひろば

## そのべ児童館

### 防災体験ツアーのお知らせ

今年3月11日、東日本大震災が発生し、多くの被害をもたらしました。このような事態に備えて、防災に対する正しい知識をみんなで学びましょう。

日時 10月29日(土)

9時集合※雨天決行

場所 栃木県防災館(宇都宮市)

内容 大風、煙迷路、地震、大雨の疑似体験等

対象 幼児以上(未就学児は保護者同伴)

定員 24名(先着順)

申込み 10月15日(土)から

※保護者の方が保険証のコピーを添えて児童館窓口まで

☎(20)6231

## 福寿園

元気アップ教室のお知らせ  
元気の秘訣をお教えします

老人福祉センター福寿園と地域包括支援センターの共催で毎月介護予防を目的にした「元気アップ教室」を開催しています。

10月から12月の予定をお知らせします。

皆様のご参加をお待ちしています。

場所 福寿園集会所

参加費 無料(通常の利用料をこ負担ください)

問合せ・申込み

福寿園

☎(31)3666



### 平成23年10月から12月 元気アップ教室日程・内容

日時・会場	内容
10/19(水) 1:30~2:30 集会所	○(運動の専門家)健康運動指導士来たる! 「貯筋体操でからだイキイキ」
11/22(火) 1:30~2:30 集会所	○(食事の専門家)管理栄養士来たる! 「食べる楽しみを大切にしよう」
12/19(月) 1:30~2:30 集会所	○元気アップミニ知識「交通安全のはなし」

## 大平支所

### 平成23年度福祉体験&災害学習事業

8月3日(水)~6日(土)

小学4・5・6年生を対象とした福祉体験&災害学習事業を大平地域福祉センター(ふれあい館)で実施し、延べ55名が参加しました。

- 1日目・点字体験
- 2日目・朗読体験
- 3日目・災害学習
- 4日目・手話体験



合計4日間の間でさまざまな体験をしました。特に、災害学習については東日本大震災を経験したせいも、真剣な様子で講師の話聞いていました。今回体験したことを生かしていただけたらと思います。



**老人クラブ連合会  
「花いっぱい運動」**

6月16日(休)



単位老人クラブ24クラブが参加した「花いっぱい運動」の審査会が行われました。地域の公園、公民館、側道などの花壇には、会員の皆さんが一生懸命手入れした草花が咲いていました。

**「輪投げ大会」**

6月8日(休)

老人クラブ女性部による「輪投げ大会」が大平南体育館で行われ、女性会員104名の参加がありました。和気あいあいとおしゃべりの花が咲きながらも、例年より早い梅雨明けの気温同様、体育館の中では熱い戦いが繰り広げられました。上位10名には老人クラブ連合会より記念品が贈られました。



**藤岡支所**

**第25回藤岡ふくしまつり開催のお知らせ**

ふくしまつりは、世代や障がいを超えた市民の参加と交流、社会福祉やボランティア活動の啓発という『ふくしまちづくり』を目指して開催いたします。

なお、当日は、福祉バザーを実施予定ですので、後日、藤岡町自治会長さんを通じてご協力をお願いします。また、当日ボランティアで参加してくれる人を募集しております。

皆様のご参加をお待ちしています。

日時 10月16日(日)

9時～14時

会場

藤岡総合文化センター

内容 五家英子歌謡ショー、人形劇、ふくしバザー、模擬店、焼き芋、健康・介護・人権相談、福祉体験(手話・点字・車椅子)、被災地復興支援コーナー等

主催

第25回藤岡ふくしまつり実行委員会

問合せ 第25回藤岡ふくしまつり実行委員会  
藤岡支所  
☎(62)5861



**ボランティア募集**

**藤岡地域活動支援センター**

地域の障がいのある方が、施設に通所して、創作活動や生産活動、レクリエーションなどを行い、自立生活と社会参加の促進等を目的としている「藤岡地域活動支援センター」では、利用者と一緒に活動できるボランティアを募集しています。

ボランティアをしたい方、興味がある方など、学生から主婦、高齢者の方まで年齢、性別、活動できる時間等は問いませんので、お気軽にお問合せください。

問合せ ☎(62)1660

**ボランティアスクール**

8月2日(休)～5日(金)

市内の小学校に通う児童16名が参加して、藤岡地区のボランティアスクールを開催いたしました。

- 1日目・手話体験
- 2日目・盲導犬協会見学
- 3日目・高齢者疑似体験  
車椅子体験
- 4日目・点字体験

と、たくさん体験を行い、皆さん「むずかしかったけど、体験できてよかった。今度、高齢者や障がいを持った人によさしくしてあげたい。」と話してくれました。

また、小学生同士の交流も深められ、多くのことを学んだ楽しい4日間でした。



### 障がい者スポーツ教室 参加者募集

障がい者の健康増進のため障がい者スポーツ教室を開催します。走ったりして、体に負担をかけるものではなく、簡単に出来るスポーツです。で、多くの方の参加をお待ちしています。

日時 10月28日(金)

午前10時～正午まで

会場 藤岡総合体育館

対象者 市内(藤岡地区)在住の障がい者等30名

協力 県身体障がい者スポーツ協会・藤岡地区民生児童委員協議会

内容 コントロールアタック、風船バレー

問合せ 藤岡支所

☎(62)5861



### 都賀支所

「もし、災害が起こったら」

熱心に！日赤奉仕団

7月11日(月)

都賀支所多目的ホールにおいて、災害研修会が開催されました。都賀地区日赤奉仕団の団員ら43人は、防災の講義と実習にうなずくやら、しきりに感心するなど熱心に受講しました。

### 役立つ技術を実践

実習では、各グループに茶碗と袋が配られて、100ccのお湯で作れる、熱々のホットタオルや一枚の毛布と紐を使ったガウンの着付けを習うなど一人ひとりが実習に参加して、災害時に役に立つ技術を習得しました。



### 「不思議？ 興味津々」

手話と指文字

7月25日(月)26日(火)

都賀地区公民館研修室において「夏休み子ども手話教室」が講師2人と手話通訳者を迎えて開催されました。保護者と子どもたち24人は、手話と指文字で挨拶の仕方やいろいろな物の名前など、2日間でテキストを修了するほどの力の入れようでした。

### 手話と工作、ゲーム

手話教室では、障がい者が聞こえなくて困ることを講師から教わり、気付けられることも多くありました。

また、講義の合間に新聞紙で「エコバック」作りに挑戦したり、全員で「間違いない探しのゲームを楽しんだりしました。(手話サークルスマイル)



### 地域活動支援センター 就労継続支援センター 合同事業

### 療育訓練

5月30日(月)

利用者とその保護者のみならず群馬県「少林山達磨寺・ガトーフェスタハラダ」に行ってきました。

達磨寺で絵付けを体験し、ハラダで工場見学をしてきました。



### 軽スポーツ

レクリエーション

6月21日(火)

利用者のみなさんで軽スー(空缶つみ、輪投げ、風船バレーなど)を楽しみました。



地域活動支援センター及び就労継続支援センターの利用者定員に余裕がありますので、お気軽にお問合わせください。 ☎(28)0252





防災マップ作りの様子

### 大平地区社協設立

去る、6月15日大平地区社会福祉協議会が準備会を経て設立されました。

地区社会福祉協議会とは、地域の住民が相互協力して、地域の社会福祉の増進を目指すして活動していく組織です。

大平地区では、自治会ごとに、46の自治会社協が地域福祉活動を推進しています。

今後は、大平地区の地域福祉活動の拠点として、自治会社協の支援等を行っていきます。



## ありがとう あたたかい善意

～心より御礼申し上げます～

(平成23年6月～7月受付分)



社会福祉協議会へ

(敬称略)

タオル多数	栃木地区女性会
タオル多数	稲葉マサ

福祉基金へ

5,000円	栃木地区女性会
5,000円	栃木市ボランティア連絡協議会
6,471円	栃木信用金庫大平町第10回栃信グラウンド・ゴルフ大会
6,000円	つがや(第192、193回)
4,475円	大平町グラウンド・ゴルフ協会7月例会大会
7,866円	大平町心身障害児者親の会
50,000円	大平町ダンス愛好会

※上記の他にも社会福祉協議会窓口の収集箱に、使用済切手・使用済テレホンカードを多数ご寄付いただきました。  
ありがとうございました。

なお、本会で受付した東日本大震災義援金は全額市へ送金いたしました。

## 各種相談事業

### 心配ごと相談所のご案内

※秘密は厳守いたします

○事業概要：相談員が、日常生活上の相談に応じます。

開設場所	開設日	開設時間
栃木保健福祉センター	毎月第1火曜日	9時30分～11時30分
大平地域福祉センター(ふるさとふれあい館)	毎月第2火曜日	9時30分～11時30分
藤岡福祉センター	毎月第3火曜日	9時30分～11時30分
都賀老人憩いの家白寿荘(12月は休み)	毎月第4火曜日	9時30分～11時30分

※開設日については祝日及び12月29日～1月3日を除く

○サービスの内容：日常生活上のあらゆる心配ごとに対して、適切な助言・援助を行います。

○利用料金：無料

○問い合わせ：

本所 総務課地域支援係	☎22-4457	藤岡支所 地域支援係	☎62-5861
大平支所 地域支援係	☎43-0294	都賀支所 地域支援係	☎28-0254

### 法律相談のご案内(要予約)

### こども発達相談のご案内

開設場所	開設日	開設時間
大平地域福祉センター(ふるさとふれあい館)	毎月第1、3火曜日	9時～正午

開設場所	開設日	開設時間
そのべ児童館	毎月第3金曜日	14時～16時

○利用料金：無料

○問い合わせ：大平支所 地域支援係 ☎43-0294

○利用料金：無料

○問い合わせ：そのべ児童館 ☎20-6231

